立石自治会報
たていし
9
2023（令和５）年
No.255

朝焼け

毎年、夏にはこんな朝焼けの景色をよく目にします。「朝焼け」は夏の季語で、たくさんの俳句にも読まれています。朝起きて東の空を見上げると、そこには真っ赤に染まる美しい空―。大自然の神秘を感じずにはいられません。

朝焼けは、『日の出時に太陽が地平線下6度くらいに近づくときから東の空で雲が赤く輝く現象。地平線の方向にある大気中の細塵のため短い波長の青い光が散乱され，主として赤色光が目に入ることによる。（出典＝百科事典マイペディア）』もの。夏が最も色鮮やかで、天気が下り坂になる前兆でもあるとか。ちなみにこの写真は、7月31日（月）の午前5時過ぎに撮影したものですが、気象庁のデータによると、この日も翌日も、雨は降ってないようです。

夕焼けも同じような自然現象で西の空が赤く染まります。子どもの頃、確かに夏休みの夕刻には、赤く染まった空を見上げては家路へとついたもの。昭和の日のノスタルジックな思い出は、こんな空にもありますね。

４年ぶりの夏の賑わい

納涼祭に70人が集う

令和元年に、従来行っていた「納涼盆踊り大会」から形を変え実施して以来、新型コロナウイルス感染症の為に開催できなかった「納涼祭」が、８月13日（日）午後６時から自治会館グランドで開催され、帰省客を含む約70人が参加し古里の夏を楽しみました。

４年前の納涼祭は生憎の雨で屋内実施でしたが、今年は天気に恵まれ、初の屋外での実施となりました。今回も文化部が主体となり、屋台村やお楽しみ抽選会、クイズ大会など多彩な催しで、笑顔の絶えない時間となりました。

屋台村では、初めてチケット制が導入されたほか、生ビールは樽から缶へ、抽選はウチワから抽選券へ、また抽選アプリを使うなど、色々な工夫がされていました。

開催にあたり、皆様から多くのご寄付を頂きましたことを御礼申し上げます。

初めての屋外開催

屋台村の準備に大忙しの文化部員ら

8/20　愛宕山 / 夏の祭典

愛宕山忠光院において、恒例の夏の祭典が行われました。堂内には、江戸期の作とされる地蔵菩薩立像が安置され、火を鎮める神仙として信仰されてきました。旧歴の７月24日が縁日にあたり、かつては大相撲が奉納されていました。愛宕山役員の大本國和さんも、「愛宕の二重土俵」で相撲をとられたことがあるとか。

8/6　景観保全・施設維持管理活動

毎年恒例の町道八ツ松・内子線の草刈りと、３年前から行っている「きれいな立石」を目指す景観保全活動が行われました。今年は、殿村農道沿（谷本さん宅下）に大きく被さっていた巨木を伐採。町道の草刈りに続いての炎天下の作業でしたが、15名が一致団結して午前中に無事作業を終えました。

立石歴史探訪④

大師堂とお念仏（上組）

デジタル大辞泉によると、「堂」とは、①古く接客や礼式などに用いた建物。②神仏を祀る建物。③多くの人が集まる建物。とあります。町内では、四国霊場を中心に大師信仰が盛んで、弘法大師（お大師様）を祀るお堂が数多く残っています。上組にあるお堂もその一つ。昔は、地域の寄合やお念仏、またお遍路さんの一夜の宿などとして使われてきました。今でも、毎年８月には、地域の者が酒をもって集い、お大師様とお堂を建立した「甲斐の国の弥右衛門様」に、また新亡の仏様に念仏を差しあげています。現在は、上組８戸が管理をしていますが、壁に残されている昭和六年の木札には、「衷納 大師堂電燈料連名」として、上組・八ツ松地区の25の戸主名が記されています。

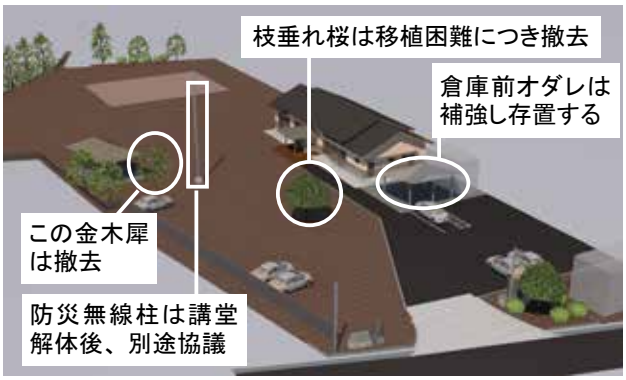
実は、このお堂には二体のお大師様が祀られています。古老の話によれば、その昔泥棒が盗み入り、お大師様を持ち去ったらしいのです。それを憂いた地域の方が、新しいお大師様を祀ったところ、いつの間にか盗まれたお大師様がお戻りになられました。年代は確かなものではありませんが、こんな都市伝説が残っています。

８月５日、上組の皆さんがお堂を掃き清め、お念仏をあげました。『日々　光明　円情　十方　世界の念仏　衆生の生修紗』の口上（口伝えの為、漢字表記は推考）に続き、『南無阿弥陀仏　南無阿弥陀仏―』と唱えます。ご先祖の御霊に思いを馳せ、皆が元気で過ごせますようにと願いを込めて―。

新自治会館 建設協議着々と！

新立石自治会館（令和６年度完成予定）の建設協議が着々と進んでいます。

８月７日(月)、電気水道設備、外構等についての詳細な協議が自治会役員と設計業者、町担当者間で行われ、次案の通り進めることとなりました。



《インターネット回線》

事務室、和室、ホールに情報コンセントを設置する。

《電話設備》

玄関下駄箱付近にモジュラージャックを設置する。

《テレビ回線》

ホールと和室に設置する。

《屋外等のコンセント》

倉庫の内部と多目的トイレの散水栓付近に外用のコンセントを設置。浄化槽の上部の小屋の柱のコンセントは残す。

《外部水栓》

浄化槽上部の小屋の水栓は残す。基本的に外部水栓は高圧洗浄機が使えるよう電源とセットで配置する。

《調理台の高さ》

小柄な方でも使いやすいように80㎝とする。

《調理台以外のガス使用器具》

壁面にガス２口を設置する。

《その他》

- 主な工作物の取り扱いは上記図の通り。
- 廊下について、西側和室前は掃出し。東側ホール前は腰窓に変更する。
- 敷地の出入口付近の植栽への散水用に散水栓を設置
- 事務室のエアコンは自治会で対応する。
- 冷蔵庫は１台のみ移設し、スチールラックは破棄する。

9月10日（日）～10月14日（土）

暮らしの情報カレンダー

各団体の行事予定をはじめ、楽しい話題、珍しい野菜や果物、面白い出来事―。なんでも結構です。広報部までどしどしお寄せください。

日	月	火	水	木	金	土
10	11	12 燃えるゴミ	13	14 資源ごみ（空き缶）	15 燃えるゴミ	16
17	18 敬老の日	19 燃えるゴミ	20	21 資源ごみ（びん、ﾍﾟｯﾄﾎﾞﾄﾙ外）	22 燃えるゴミ	23 秋分の日
24	25	26 燃えるゴミ	27	28 燃えないゴミ	29 燃えるゴミ	30
10/1	2	3 燃えるゴミ	4	5 資源ごみ（古紙）	6 燃えるゴミ	7 ■班長会 (19:30~)
8 ■小田地区球技大会	9 スポーツの日	10 ◆行政相談 / 小田自治センター (9:30~) 燃えるゴミ	11	12 資源ごみ（空き缶）	13 燃えるゴミ	14

※毎週木曜日（19:30～）はワンバウンドバレーの練習日！

●人のうごき（R5.9.1 現在）

世帯数	87 世帯	（1）
人　口	158 人	（1）
男	70 人	（0）
女	88 人	（1）

（）…前月比

●自治会館等掃除当番

９月	中組
１０月	天神中

編集幸記

山岡久子さん（天神下）から「ボケの実がなった」と連絡を受け、早速取材に。ボケの実は瓜に似ていて、木になる瓜で「木瓜（もけ）」から（ぼけ）へと転じたとも。果実には、リンゴ酸とクエン酸といった有機酸が含まれているので、腸内を整えたり疲労回復にも効能があるとか。ジャムにしたり、ハチミツに漬けたり。あ、酒に漬けても美味しいらしいです。（敦）

発行／立石自治会　〒791-3505　愛媛県喜多郡内子町立石936番地　TEL 0892-52-2977　E-mail tateishi-j@sea.plala.or.jp　http://www6.plala.or.jp/tateishi/